

Pulse Policy Secure

産業別IoTのための ゼロトラストセキュアアクセスとそのフレームワーク

セキュアアクセスと振る舞い分析により
産業用サイトの脅威を検出し、情報資産を保護する



概要

インダストリー4.0の登場により、産業別IoTおよび振る舞い分析を用いたスマートファクトリーの導入が進展しています。クラウドの活用によるスマートファクトリーを構成するデバイスの動作状況の管理などを通じて、製造現場の効率を高めています。こうした進歩にもかかわらず、製造現場で発生する問題の修復には、いまなお整備技術者の工場訪問が必要とされ、それが長期の生産停止につながっています。

ネットワークアクセス制御の可視化とポリシー施行のための強力なフレームワーク

製造業では、何も信用しないことを前提にした「ゼロトラストセキュリティ」モデルに基づき、IT (情報技術) およびOT (運用技術) のインフラストラクチャを保護するために、セキュリティアーキテクチャを再構築しています。この新しいセキュリティアーキテクチャにより、OTチームは、工場内で動作しているスマートデバイスを検知し、プロファイルし、安全にするためのツールを手に入れます。またITとOT間のインフラストラクチャの境界を自動化し、両方のドメインでゼロトラストポリシーの適用を拡大して、最大限のセキュリティを確保します。それは同時に、修復の迅速化が図られるため、工場の稼働時間が飛躍的に延びるなど、実質的な課題の解決につながります。

パルスセキュアのリリース9.0は、VPN技術とNAC技術を組み合わせたもので、ITとOTが混在する環境に、単一のゼロトラストセキュリティを提供して、製造業の効率性を高めます。

解決される課題

ゼロトラストIoTフレームワーク

企業が定義したペリメーター内、外のあらゆるデバイスを信頼せず、最初に認証を要求

ネットワークプロファイリング

SCADA、PLC、HMIなど、製造現場のIIoTシステムの検出とプロファイリング

振る舞い分析

潜在的なマルウェアやドメイン生成アルゴリズム (DGA) 攻撃に対するデバイスの異常な動作を検出

エンドツーエンド コンプライアンス

エンドポイントからデータセンターまでを包括的に管理し、不正なデバイスやアプリケーションを識別しながらオンデマンドで修復



可視化

デバイスを
プロファイルし、
ネットワーク全体の
可視性を確立



自動化

セキュアアクセスで
定義したポリシーを、
次世代ファイア
ウォールに対して
自動プロビジョニング



認証

ユーザーと
デバイスは
権限に応じて
認証



コンプライアンス

デバイス
セキュリティ
コンプライアンス
ポリシーの
評価および修正



セキュアアクセス

サポート契約業者は
問題の発生した
システムへの
リモートセキュア
アクセスを取得

図 1: ゼロトラスト セキュアアクセスのフレームワーク



セキュアアクセス自動プロビジョニング

API, Syslog, IF-MAPプロトコルによる次世代のファイアウォールとのPulse Policy Secureサードパーティの統合により、IoTを含むデバイスへのセキュアアクセス制御を自動化。IoTデバイスへの承認されたユーザーアクセスを制限するアクセスポリシーを設定



セルフプロビジョニングによるオンボーディング

ユーザーの居場所やデバイスの所有権に関わりなく、ノートパソコン、スマートフォン、タブレットの自動化されたセルフサービスのオンボーディング(たとえば、BYOD、COPE)により展開を簡素化。



柔軟なプラットフォーム展開

物理アプライアンス (PSAシリーズ) または仮想アプライアンス (VMware, Hyper-V, KVM) を使用して、展開および拡張。組み込みのRADIUSサーバ、IF-MAPサーバ、おEMMプラットフォームを使用して、展開を簡素化および拡張



振る舞い分析

強化されたセキュリティがIoTを含む管理対象デバイスと管理対象外デバイスの異常な動作を検出。潜在的なマルウェアおよびドメイン生成アルゴリズム (DGA) 攻撃を検出するために、ユーザーまたはデバイスのトラフィックパターンを特定



固有のユニファイドクライアント

NACアクセスとリモートVPNアクセスの両方に使用でき、コンプライアンス強化のためのリアルタイムのポスチャ(状態) 評価を提供、多機能のPulse Clientを介して直感的なユーザーエクスペリエンスを提供



ネットワークプロファイル

動的な識別や、IoTを含む管理対象と管理対象外の両方のエンドポイントデバイスの自動およびカスタム分類が可能。ユーザー、デバイス、アプリケーション、その他の属性に基づいたネットワークおよびリソースにアクセスするため、運用上の可視化、レポート作成、ポリシーベースで制御されたアクセスを提供

パルスセキュア

パルスセキュアは、企業およびサービスプロバイダーに、セキュアアクセスやモバイルセキュリティのソリューションを提供する業界を代表するベンダーです。業界や組織の規模を問わず、パルスセキュアの仮想プライベートネットワーク (VPN)、ネットワークアクセス制御 (NAC)、モバイルセキュリティ製品を利用して、ユーザーのモバイルワークを安全かつシームレスに実現しています。パルスセキュアの使命は、オープンで統合されたエンタープライズシステムソリューションを提供しシームレスなモビリティを通じてビジネスの生産性を向上させることです。

パルスセキュアジャパン株式会社

www.pulsesecure.net

info_jp@pulsesecure.net

Copyright 2019 Pulse Secure LLC. All rights reserved

Pulse SecureとPulse Secureロゴは商標登録されています。パルスセキュアジャパン株式会社では、このWebサイトを予告なしに変更、訂正、改良する権利を有しています。サイトには正確な情報を掲載するよう努めますが、掲載内容について一切の責任を負いません。また、この印刷物の利用によって直接または間接に生じるいかなる責任をも負いません。